

気候変動

土壌劣化・汚染

資源枯渇

環境リスクに備えた
持続可能な作物生産体系の構築

植物の生長力強化

栽培技術の刷新

植物生長の質と量の調整因子を追究

物質動態

分子機能

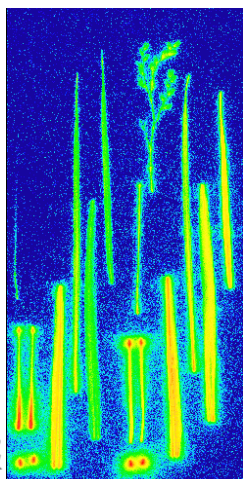
環境実態

生命活動の基盤をなす物質輸送の実態を、放射性同位元体 (RI) を駆使して把握します。物質輸送を担う分子の植物体内での実際の役割を知ることができます。

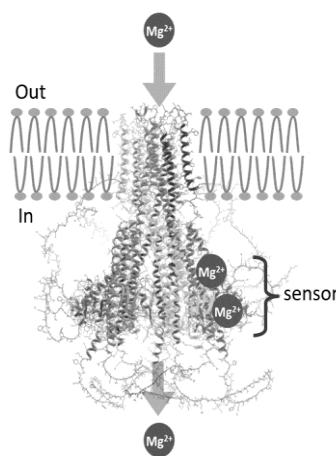
植物生長を左右する分子を特定し、その特性を、分子生物学的手法により解析します。分子機能の改変や強化に向けて、必要な情報を収集します。

農業・林業の現場において網羅的解析を実施し、多様な要素が複雑に絡み合う実態を把握した上で、植物生長に影響する因子を抽出します。

物質動態の変化



分子機能の制御



栽培試験



植物-土壌系の調査

